

## 「VIA 自転車技士のページ」知っておこう自転車関係相談事例シリーズ(9)

### 【ご注意】

この資料は消費生活用製品 PL センター((財)製品安全協会)様のご好意により掲載するものです。公表できる内容につきましては掲載の範囲内に限ります。また、この内容に関するお問い合わせはお受けいたしかねますのでご了承願います。

消費生活用製品 PL センター『PL センターダイジェスト』No.2009-2(平成 21 年 8 月)発行 消費生活用製品 PL センター((財)製品安全協会)より自転車及び関連商品に関する相談事例(平成 21 年 4 月～平成 21 年 6 月の主な相談事例)をピックアップ抜粋してみました。

- ・購入 1 週間の自転車で緩い下り坂を走行中、突然前輪がロックして転倒し、打撲等を負ったため販売業者に申し出たが、製品に問題はないとの回答に納得がいかないという相談対応中だが、PL センターに回付可能か。
- ・拡大被害がない自転車のクレーム相談も、PL センターに回付可能か。
- ・折り畳み自転車で走行中、クランクが折れて転倒しケガをした。輸入業者は治療費負担、見舞金支払い及び製品の交換を提示しているが、通院交通費等の請求も可能か知りたい。
- ・自転車用空気ポンプを使用中、製品の不具合により指に打撲を負ったが、治療費以外に休業補償も請求できるかという相談対応中だが、どのような請求が可能か知りたい。
- ・2 年使用の電動アシスト自転車の後部幼児座席に子供を乗せて走行中、後輪スポークが 3 本車輪の中央から折れているのに気づいた。このような事故事例があるか知りたい。
- ・購入半年の自転車で走行中、突然リアディレイラーが折れたため製造業者及び販売業者に申し出たところ、外傷によるものなので有償修理と言われたが、傷を付けた覚えはないので無償修理を要求したいが、どのように交渉すればよいだろうか。

以 上